

第5回 東京湾アクアライン交通円滑化対策検討会 議事概要

1. 日 時 令和7年11月14日（金） 10：00 ~ 11：00
2. 場 所 千葉県庁 本庁舎1階 多目的ホール
3. 出席者 [座 長] 千葉県 県土整備部 道路計画課長
[委 員] 国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路計画第一課長
東日本高速道路(株) 関東支社 総合企画部 総合企画課長代理
首都高速道路(株) 計画・環境部 計画調整課長
4. 議 事
本検討会において、以下の事項を確認
 - 令和7年4月からの新たな社会実験により、混雑の緩和に一定の効果が認められる一方、社会実験の認知度が低いため、アクアライン利用者の十分な行動変容に繋がっていないと思慮されることから、認知度を向上させるよう、広報活動を充実し、更なる行動変容を促す。
 - 依然として、周辺道路においても速度低下が発生しているため、対策の検討が必要。
 - 現時点では、短期的なデータのため、引き続き、季節変動を踏まえた一定期間の効果を分析・評価するとともに、効果的な料金施策の検討を引き続き行う。

以 上